



日本大学生物資源科学部海外留学プログラム等の概要について

I 海外留学プログラム

本学部及び日本大学本部では以下の海外留学プログラムを提供しています。なお、以下の留学制度や海外旅行等により日本国外に渡航する場合は必ず「海外渡航届」を学生課に提出してください。

主催	海外留学制度	単位認定	留学期間	問合せ先
学部	1 学科別海外研修	可	約1か月	各学科
	2 獣医学科交換留学	可	約2週間	獣医学科
	3 日本大学生物資源科学部海外研修旅行	不可	約2週間	学生課
本部	1 日本大学短期海外研修	可	約1か月	教務課
	2 日本大学交換留学・派遣留学	可	約1年	教務課
提携先	1 C I E E海外ボランティア	不可	約1か月	教務課
	2 S A F海外留学プログラム	可	約3か月～1年	教務課

1 生物資源科学部主催

① 学科別海外研修

学科別海外研修は、学科が実施する研修で、原則として所属学科の学生を対象に夏休みまたは春休みに留学します。研修参加者には、研修及び課題等により、所定の科目の単位が付与されます。各プログラムの詳細については、各学科の事務室で確認してください。

○海外研修

<http://www.brs.nihon-u.ac.jp/about/overseas.html>

② 獣医学科交換留学

獣医学科と台湾国立中興大学獣医学部間の交換留学制度です。獣医学科の学生を対象とした単位認定が可能なプログラムです。詳細については、学科の事務室で確認してください。

③ 日本大学生物資源科学部海外研修旅行

海外で多様な体験をすることを目的としたプログラムです。詳細については、学生課で確認してください。

○日本大学生物資源科学部海外研修旅行のお知らせ【参考】

<http://www.brs.nihon-u.ac.jp/news04/15053.html>

2 日本大学本部主催

① 日本大学短期海外研修

日本大学短期海外研修は、日本大学の全学生を対象とした研修で夏休みまたは春休みに行なう約1か月間の海外留学プログラムです。研修修了後、研修参加者からの申請により、単位を認定することができます。

時期	研修プログラム		研修目的	認定科目（単位数）
夏	ケンブリッジ大学 ペンブルック・カレッジ （イギリス）	PG コース	グローバル社会に情報を発信するための英語スキルを身に付ける。	海外フィールド実習（1）
		SL コース	英語を通じて専門分野の知識習得を目指す。	講義科目：相当する教養教育科目※ 語学科目：海外フィールド実習（1）
	エリザベスタウン・カレッジ （アメリカ）		英語の聞く・話す・読む・書くの4技能向上を目指す	海外フィールド実習（1）
春	ボンド大学 （オーストラリア）			

※例えば「Science at Cambridge: Past, Present and Future」を履修し、単位を修得した場合は、「科学史（2単位）」または「科学技術と社会（2単位）」のいずれか希望する科目で単位を認定することができる。

② 日本大学交換留学・派遣留学

日本大学交換留学・派遣留学は、日本大学の海外学術交流提携校に約1年間（日本大学における2学期間）交換留学生として留学する制度です。日本大学の学部生及び大学院生全員を対象とした制度で、留学期間は修業年数に算入されます。

交換留学の場合は派遣先大学での授業料が免除され、派遣留学の場合は派遣先大学での授業料が自費になります。留学期間中の日本大学の学費の取扱いについては、休学の取扱いに準じます。詳細は学部要覧の「学籍等について」を確認してください。

派遣先大学で修得した科目は、その内容及び時間数等に基づき、本学部と同様の教養教育科目又は自学科の専門科目がある場合には、申請に基づき認定することができます。ただし、認定する単位数は、他学科の科目及び他学部の科目等により修得した単位と合わせて30単位が上限となります。

○日本大学本部ウェブサイト：留学・国際交流

・海外留学情報：<http://www.nihon-u.ac.jp/international/>

・年間スケジュール：http://www.nihon-u.ac.jp/international/study_abroad/schedule/

3 提携先主催

① C I E E 海外ボランティア

日本大学は、国際教育交換協議会（CIEE）のメンバー校であり同協議会の活動を支援しています。CIEE 日本代表部が実施する海外ボランティアは、ヨーロッパ、北中米、アジア、オセアニアの約 30 か国で行われ、主に夏休み、春休みなどを利用した 2～4 週間の短期のプログラムです。日本大学の学生がプログラムに参加する場合は、各参加者が支払う CIEE メンバー会費（¥ 5,000）が免除されます。なお、本プログラム参加による単位の認定はありません。

○日本大学本部ウェブサイト：CIEE 主催海外ボランティア・研修
http://www.nihon-u.ac.jp/international/study_abroad/ciee/

② S A F 海外留学プログラム

日本大学は、スタディー・アブロード・ファウンデーション（SAF）と提携し、同団体の持つネットワークを活用した 中長期での欧米圏の大学への認定留学制度を設けています。

SAF が主催する 4 か月以上のプログラムに参加する場合は、「認定留学制度」を利用することで留学期間を修業年数に算入することができます。ただし、留学期間が教職課程の介護等体験及び教育実習の期間または学芸員課程の博物館等での実習の期間と重複していないことが求められます。「認定留学」が認められた場合、留学先大学等で取得した単位の認定及び留学期間中の学費は、交換留学と同様に扱われます。なお、本プログラムによる留学費用は全て自費になります。

○日本大学本部ウェブサイト：SAF（スタディ・アブロード・ファウンデーション）を利用した認定留学について
http://www.nihon-u.ac.jp/international/study_abroad/saf/

Ⅱ 国際交流・語学学習サポート

- 生物資源科学部では、キャリア・イングリッシュやTOEICセミナーを課外講座として実施しています。詳細は就職指導課で確認してください。

○キャリアサポート

http://www.brs.nihon-u.ac.jp/career/career_support.html

- 外国人留学生のサポートをする Buddy 制度を設けています。主な活動内容は、留学生の生活面等の支援です。詳細は学生課で確認してください。

○Buddy プログラム【参考】

<http://www.brs.nihon-u.ac.jp/news/6240.html>

- 日本大学本部では TOEFL スコアアップ対策講座などを実施しているほか、「日本語・日本研究講座」で学ぶ交換留学生や国費留学生の日本語学習等の支援を行なうボランティアを募集しています。詳細は日本大学本部の留学・国際交流のホームページを確認してください。

○日本大学本部ウェブサイト

・語学学習サポート：<http://www.nihon-u.ac.jp/international/>

・日本語講座：http://www.nihon-u.ac.jp/international/international_students/japanese_program/

Ⅲ その他

上記以外の私費等による留学に関する情報については、公的機関である日本学生支援機構（JASSO）が運営する海外留学を考える方への情報サイト、「海外留学支援サイト」を確認してください。

○海外留学支援サイト：<http://ryugaku.jasso.go.jp/>

・留学ガイドブック「私がつくる海外留学」：<http://ryugaku.jasso.go.jp/publication/guidebook/>

・留学斡旋業者の利用について：http://ryugaku.jasso.go.jp/oversea_info/basic/agency/

以上